

「明確なロードマップ」：イランの戦争終結に向けた条件

パレスチナ・クロニクル・スタッフ著、脇浜義明訳、パレスチナ・クロニクル・ニュース、2026年5月3日



イランのカゼム・ガリブ・アバディ外務副大臣。(Photo: Iranian Foreign Ministry website)

イランは、パキスタンの仲介による米国政府との間接交渉が継続している中、戦争終結に向けた包括的提案をした。

主だった展開

- *イランは米・イスラエルとの戦争の終結に向けた条件を列挙した14項目提案をした。
- *報道によれば、イランの提案は、今後の軍事行動の停止と海上封鎖解除の保証を求めている。
- *イラン政府は、一時的な停戦合意でなく、30日以内にもっと広範な解決合意を求めている。
- *イラン当局者は、外交的間接的接触を続けているが、米政府に対する不信感を繰り返している。

イラン、143項目提案発表

ファルス通信は5月3日、パキスタンの仲介による米国との間接的接触が維持されている中、イランが戦争終結に向けた条件を概説した14項目の提案を提示したと報じた。ファルス通信が引用した情報筋によると、イラン当局者が米国政府に対して「不信の継続」を表明しているにもかかわらず、テヘランとワシントン間の接触はパキスタン経由で行われている。ファルス通信は、イランの関係当局の承認で外交的通路が活発化したと述べ、この提案をイラン政府が「強制された戦争」と呼ぶ戦争の終結を目的とした「明確なロードマップ」だと表現した。ファルス通信は、イラン提案は今後の合意におけるイランの「レッドライン」を規定しており、米国が先に定期した9日提案に対する返答だと付言した。

主要なイランの要求

タスニム通信は、米提案に対してイラン側が14項目提案をしたことを確認し、イラン政府の提案は主に戦争の完全かつ恒久的終結の確保に集中していると報じた。記事によると、米国の提案には2か月間の停戦合意の枠組みがふくまれているが、イラン提案は30日以内にもっと広い合意を通じてすべての重要問題を解決することを主張している。

タスニム通信は、イラン提案には、今後軍事行動を絶対しないという保証と、イラン近辺からの米軍の撤退と、海上交通制限の解除と、イラン資産の凍結の解除と、補償金の支払いが含まれていると報じている。また、イラン提案には、レバノンなどあらゆる戦線における敵対行為を終結と、ホルムズ海峡の統治・管理のための新しい枠組みの構成も求めていると報じている。

イランは現在、これらの提案に対する公式回答を待っている。

外務副大臣がイランのイニシアティブを確認

イラン外務省の法務・国際問題担当副大臣カゼム・ガリブ・アバディは、イラン政府が正式に米・イスラエルが仕掛けたイラン戦争を恒久的に終結することを目指した提案を提起したことを確認した。彼は、テヘランの外国大使向けのブリーフィングで、イラン政府はパキスタンの仲介を通じて提案を提起したと述べた。「今やボールは米国側のコートにある」と彼は言ったが、これは外交か戦争かの二者択一を迫ったものである。同時に外務副大臣は、イラン政府は交渉に関して米・イスラエルの意図に対して、これまでと同じように「悲観的で信頼できない」見方を維持していると付言した。

それでも、イラン、米国、イスラエル、その他いくつかの地域戦線で数か月対立が続く中でも、地域間の緊張が続く中でも、外交努力が行われてきた。双方が間接的連絡を続けている中で、イラン当局者は、交渉によってイラン政府の広範な戦略的姿勢や安全保障上の要求が変化することはないと、繰り返し強調している。